

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	崎山 嗣幸(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質問要旨			

1 知事の政治姿勢について

(1) 今参院選挙の結果次第で、安倍首相は憲法改正に突き進む公算が大きいと言われている。去る6月21日の党首討論で、安倍首相は、「憲法審査会で議論を行い、それを国民投票で問うべきだ」と語り、参院選挙後に憲法が焦点になるとしている。自民党の憲法改正草案によると前文では国民主権が後退し、平和的生存権の部分もなくなり、国家が前面となり、「復古調」の文言の記述が明記されている。現行憲法の「第2章 戦争の放棄」を安全保障に変更、条文の戦力不保持と交戦権否定を削除している。さらに、自衛隊の名称を国防軍に改めると明記してある。明らかに改定の狙いが戦争放棄をうたった9条改正にあることは間違いない。知事の見解を伺う。

(2) 民間船員の予備自衛官化について

防衛省は平成28年度に九州、沖縄の防衛を充実させる、いわゆる「南西シフト」に合わせ、有事に武器や人員輸送を民間船舶で補うため、民間人の船員を海上自衛隊、予備自衛官補として活用する予算案を盛り込んでいる。さきの太平洋戦争では、民間船舶や船員の大半が軍事徴用され物資や兵員の輸送に従事した結果、1万5518隻の民間船舶が撃沈され、十四、五歳で徴用された少年船員を含む6万609人もの船員が犠牲となった。この6万人余の犠牲者は、軍人の死亡比率を大きく上回るものであり、このような悲劇は二度と繰り返させてはならない。民間人である船員を予備自衛官補とすることは「事実上の徴用」であり、断じて容認できない。知事の見解を伺う。

2 水産高校実習生の投票について

今参議院選挙から初めて導入された「18歳選挙権」が全国(7校)の水産高校実習生計82名が洋上投票ができない事態が起こっている。その中で、6月16日に糸満漁港を出港した沖縄水産高校の実習生19名も含まれている。2015年公職選挙法が一部改正をされ、選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられた時点で適切な対応をとらなかった国の失態である。国や国会は、初の投票する機会を奪われた高校生たちに説明責任と制度改正を早急にとるべきである。県の対応策を伺う。

3 非正規公務員の実態について

行財政改革により、地方公務員の削減が広がり、非正規公務員の比率が大幅に増加した。市町村によっては、5割を占める実態があり、業務のあり方、身分、待遇等の問題が起こっている。県庁初め、各市町村の実態把握と問題点は何か伺う。

4 TPPについて

TPPは参加12カ国で大筋合意されたが、日本は通常国会で承認、成立が見送られている。合意内容は農産物重要5品目の関税堅持を求めた国会決議に違反している。特に沖縄の畜産は7割が関税撤廃され打撃が大きいとされる。TPPからの即時離脱を求め国会承認を許さない。知事の見解を伺う。

5 日台漁業協定について

2016年のクロマグロ期(4月から7月)の操業ルールは15年ルールを踏襲することで決まり、日本側が主張した漁具流出対策や操業水域拡大は成果が得られず沖縄の漁業者は落胆させられた。事の発端は、日本政府が沖縄の漁業権の頭越しに協定を締結し、台湾側に日本の排他的経済水域での操業を認めたことに発生する。今後、沖縄の操業者が操業海域が狭められたり、漁獲高の減少が起こらないように対応策をとるべきである。当局の対応策を伺う。

6 離島振興について

(1) 農林水産物流通条件不利性解消事業の成果と課題を伺う。

- (2) 石垣一宮古一多良間の航空路線の早期就航について伺う。
- (3) 在沖粟国郷友会から要望のある航空運賃、船賃の低減は図れないのか伺う。
- 7 病後児保育の拡充について
子供の急な発熱など保育所を利用できないときに小児科等で預かる制度であり、特に夫婦共働きなど就労支援に役立っている。政府は新年度から、対応する病院や保育所への補助金を増額し本格的に拡充する方針を示している。各市町村の病後児施設の実態と今後の拡充方針を伺う。
- 8 学習支援塾について
沖縄の子供の貧困率が37.5%と全国で最悪の事態にあり、行政の強い対策が求められている。こうした中で、生活保護世帯や低所得世帯の小学生の子供たちが補助を受け学習支援を受けている「ユイマール塾」の大部分が財政の都合で閉鎖となっている。貧困の連鎖を断ち切るための支援が打ち切られることは、貧困をなくす取り組みに逆行することである。県として、支援する方策はないか伺う。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新垣 清涼(おきなわ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 基地問題について</p> <p>ア 辺野古新基地建設について伺う。</p> <p>イ 高江ヘリパッド建設について伺う。</p> <p>ウ 普天間基地の5年以内の閉鎖状態について伺う。</p> <p>エ 米軍による漁業被害について伺う。</p> <p>(2) 宜野湾市キャンプ瑞慶覧の返還跡地利用について</p> <p>ア 重粒子線治療施設の建設計画について伺う。</p> <p>イ 琉大病院の移転計画について伺う。</p> <p>ウ 普天間高校の移転計画について伺う。</p> <p>エ 環境調査について伺う。</p> <p>(3) 地位協定の改定について</p> <p>ア 米軍人・軍属による犯罪が後を絶たない。県の取り組みを伺う。</p> <p>イ 環境補足協定について伺う。</p> <p>ウ 普天間基地内の返還前調査問題について伺う。</p> <p>(4) 沖縄県自立経済の確立について</p> <p>ア 「アジアのダイナミズムを取り込む」その取り組みを伺う。</p> <p>イ 地場産業の育成について伺う。</p> <p>ウ 6次産業の取り組みについて伺う。</p> <p>(5) 子育て・人材育成について</p> <p>ア 待機児童解消策について伺う。</p> <p>イ 児童生徒の習熟支援について伺う。</p> <p>ウ 青年・若者への支援について伺う。</p> <p>(6) 犬・猫殺処分ゼロを目指す取り組みについて</p> <p>2 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	赤嶺 昇(おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 辺野古新基地建設問題の現状と対策を伺う。(2) 米軍人・軍属事件に対する知事の姿勢を伺う。(3) 沖縄本島と宮古、八重山のガソリンの価格格差の取り組み状況を伺う。(4) 重粒子線施設設置について知事の方針を伺う。(5) 学校エアコン一部補助打ち切りに対して知事の対応策を伺う。(6) 県内企業・下請企業優先発注、県産品優先活用の取り組みを伺う。(7) 予算執行率の状況と対策を伺う。 <p>2 米軍基地の環境汚染問題について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 沖縄市サッカー場の汚染問題の対応を伺う。(2) キャンプ・キンザーの環境汚染を指摘する米軍文書について県の取り組みを伺う。(3) キャンプ・キンザーの環境汚染について県は浦添市とともに独自の調査を依頼し、クロスチェックを行うべきではないかを伺う。 <p>3 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 小・中・高の不登校の実態と対策を伺う。(2) 高等学校の自販機設置について<ul style="list-style-type: none">ア 県産品優先活用状況を伺う。イ 県内資材・材料の活用状況を伺う。(3) 幼・小・中学校のクーラーの設置状況と設置促進の取り組みを伺う。 <p>4 土木建築行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 入札不調、不落への対応を伺う。(2) 最低制限価格上限撤廃の効果を伺う。(3) 総合評価の見直しについての取り組みを伺う。 <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	玉城 武光(日本共産党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 TPPの県内農林水産業に与える影響試算について</p> <p>(1) 沖縄の農林水産業と県経済に影響をもたらすTPP大筋合意の撤回を求め、脱退するよう国に求めるべきではないか、所見を伺う。</p> <p>(2) 県内の農林水産業への影響試算を伺う。</p> <p>(3) TPPは県内の農林水産業に大きな影響をもたらす。その影響に対する対策事業を伺う。</p> <p>2 米軍の訓練水域について</p> <p>(1) 訓練水域は何か所あるのか伺う。</p> <p>(2) 米軍の訓練水域は、水産業にどのような影響があるのか伺う。</p> <p>(3) 沖縄漁業の阻害要因となっている米軍の訓練水域の撤廃を国に求めることについて所見を伺う。</p> <p>(4) 解除対象水域の拡大と対象漁業の拡充はどのようになっているのか伺う。</p> <p>3 米軍艦船によるマグロはえ縄の切断被害を伺う。</p> <p>4 辺野古沿岸地域は近海魚の産卵地域で宝の海だと言われているが、県の見解を問う。</p> <p>(1) 米軍の上陸訓練や辺野古沿岸埋め立てによって、どのような影響が出るのか伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	当山 勝利(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 アジア経済戦略構想について</p> <p>(1) 新たなものづくり産業の推進について</p> <p>ア 沖縄県のものづくりは、全国的に見て立ちおけている感が否めないが、まず、ものづくり産業の現状について伺う。</p> <p>イ 企業と研究機関や企業間の情報等の結節点となる「ものづくり振興センター(仮称)」の今年度の取り組みについて伺う。</p> <p>ウ 企業の研究開発を促進するために、沖縄科学技術大学院大学(OIST)または国立沖縄工業高等専門学校と連携できるラボ機能を持った施設が必要と思われるが、所見を伺う。</p> <p>エ 研究開発、商品開発は、企業にとって大きな負荷がかかる。研究開発等を促進させる助成制度について伺う。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 発達障害児及び気になる子について</p> <p>ア 発達障害は早期発見、早期対応が重要であるが、現状について伺う。</p> <p>イ 学齢期に応じた支援が必要であるが、どのように対応されているのか伺う。</p> <p>ウ 発達障害を持つ子供たちに対する円滑な支援のために先生方の研修は重要である。現在どのような研修が行われているのか伺う。また、保護者の理解も大変重要であることから、啓発活動について伺う。</p> <p>(2) 文部科学省の審議会の中で、教師の多忙化、多忙感について取り上げられている。他県においては、教員の負担軽減のための取り組みも行われている。県内における教師の多忙化、多忙感について伺う。</p> <p>3 道路行政について</p> <p>(1) 港川道路について</p> <p>ア 進捗状況と今後の予定について伺う。</p> <p>イ 臨港道路浦添線と浦添北道路の合計4.5キロメートルが平成29年度開通予定と発表された。臨港道路浦添線と浦添北道路とに結節し、国道58号につながる港川道路は、同時開通が望ましいと思われるが見通しを伺う。</p> <p>4 基地環境汚染問題について</p> <p>(1) キャンプ・キンザー周辺の汚染について</p> <p>ア DDT及びPCBがキャンプ・キンザー周辺の底質、そしてハブやネズミの体内からも検出されている。県の対応について伺う。</p> <p>イ キャンプ・キンザー内への立入検査の必要性について伺う。</p> <p>5 那覇港浦添埠頭の開発について</p> <p>(1) 昨年、浦添市は新たな埋め立て案を提案し、その後、那覇港管理組合は4つの案を提示した。現在までの進捗状況について伺う。また、今後のスケジュールと県としての対応について伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	次呂久 成崇(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 南西諸島へのミサイル基地配備計画について</p> <p>ア 防衛省が石垣市において実施した住民説明会の認識について</p> <p>イ 知事が目指す県政運営の視点から、与那国島の陸自配備と宮古島や石垣島への新たな自衛隊配備について</p> <p>2 離島振興について</p> <p>(1) 緊急防災・減災事業債の平成29年度以降の継続について</p> <p>(2) 離島格差の解消について</p> <p>ア 公的資格試験の離島開催について</p> <p>イ 実施スキームの検討とモデル化について</p> <p>(3) 公教育部活動大会遠征費(参加経費)の低減について</p> <p>ア 教育委員会との連携及び所管団体への指導と要請について</p> <p>イ 離島以外の沖縄県民への周知と協力要請について</p> <p>3 子ども・子育て支援について</p> <p>(1) 待機児童解消に必要な保育士確保の具体的な取り組みについて</p> <p>ア 県内の保育士登録者数について</p> <p>イ 潜在保育士の掘り起こしについて</p> <p>ウ 保育士の離職防止について</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	照屋 大河(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 元米海兵隊員の米軍属による暴行殺人事件について</p> <p>(1) 6月19日に開催された県民大会において、知事は挨拶の中で、「事件が二度と起きないように県民の先頭に立って、日米地位協定の抜本の見直し、海兵隊の撤退・削減を含む基地の整理縮小、新辺野古基地の阻止に取り組む不退転の決意を表明する。」と述べられたが、改めて事件に対する思い、挨拶に込めた思いについて伺う。</p> <p>(2) 非人道的で凶悪な事件が明るみに出た直後の日米首脳会談であったにもかかわらず、安倍首相は日米地位協定の見直しに言及せず、辺野古移設が唯一と言っているが、首脳会談の評価について伺う。</p> <p>2 普天間飛行場の辺野古移設問題について</p> <p>(1) 国による辺野古新基地建設工事の本格的着手から7月1日で2年が経過した。現在は全工事が停止している。国が描いた工事スケジュールが大幅におくれている現状について見解を伺う。</p> <p>(2) 普天間飛行場の5年以内の運用停止について、国との協議の状況について伺う。</p> <p>3 基地問題について</p> <p>東村高江における県道70号線沿いに設置されたテントや車両等の問題について、県が口頭や文書による行政指導を行った経緯について伺う。</p> <p>4 地域福祉の現状について</p> <p>(1) 子供を取り巻く状況について</p> <p>ア 本県の総人口に占める子供の割合について</p> <p>イ 待機児童の数について</p> <p>ウ 児童虐待に関する相談処理件数について</p> <p>(2) 高齢者を取り巻く現状について</p> <p>ア 本県の高齢者人口と高齢化率について</p> <p>イ 高齢者虐待件数について</p> <p>(3) 生活困窮者や生活保護受給者等を取り巻く現状について</p> <p>ア 被保護世帯数や保護率の傾向について</p> <p>イ 本県のニートの割合、雇用者数に占める非正規雇用率、給与所得者のうち年収200万円以下の割合について</p> <p>5 中城湾港新港地区へのクルーズ船寄港について</p> <p>去る4月13日、中城湾新港地区の西埠頭に香港船籍のクルーズ船「スーパースターリブラ」が初寄港した。同港への外国客船が寄港するのは2006年以来、10年ぶりである。今回の寄港による経済効果及び今後の寄港増加に向けた取り組み、課題等について伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	瀬長 美佐雄(日本共産党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 待機児童の解消について

- (1) 待機児童解消計画の概要と保育所新設及び認可外保育所の認可化の計画・現状を伺う。
- (2) 市町村の今年度の実態を伺う。
 - ア 認可園入所申込者数と入所者数を伺う。
 - イ 潜在的待機児童の見込み数を伺う。
- (3) 認可、認可外で働く保育士の待遇改善が求められています。現状認識と具体的な取り組み状況を伺います。

2 放課後児童健全育成事業の拡充について

- (1) 民間施設等を利用するクラブへの家賃補助実施促進を求める。
- (2) 保護者の負担軽減のために、保育料の軽減を求める。
- (3) 指導員の待遇改善が求められている。給与の実態と認識、改善への取り組みを伺う。

3 就学援助制度の拡充について

- (1) 就学援助の利用状況及び自治体による適用に開きがある現状への認識を伺う。
- (2) 前年度の給食費を払っていることや民生委員を通じて申請させることを受給条件にする自治体が存在する。是正すべきと思うが対処方を伺う。
- (3) 対象費目に部活費、PTA・生徒会費、メガネなどの適応を市町村への徹底を求める。

4 給付型奨学金について

- (1) 今年度の取り組みについて
- (2) 県内学生にも適用を求める。

5 公営住宅の整備と拡充について

- (1) 全国と比較した整備率を伺う。
- (2) 公営住宅の整備計画を伺う。
- (3) 若年層、ひとり親世帯などの優先入居や家賃補助・軽減制度は子供の貧困対策の観点から整備すべきと思うが検討できないか伺う。

6 地域環境整備について

- (1) 県道11号線の整備促進を求める。
- (2) 真玉橋急傾斜地崩落防止対策事業の促進を求める。先日の大雨で落石があり、対処方も伺う。

7 豊見城市瀬長島に観光拠点漁港整備を求める糸満漁協組合・瀬長支部から提出の陳情が豊見城市議会で全会一致で採択された。観光関連施設との連携で観光客の拡大等の可能性も踏まえ、対応方について伺う。

8 農業大学校の移転整備の進捗状況、移転地の決定時期を伺う。

9 県内食糧自給率の現状と目標、年次計画、生産力向上のための取り組みと課題を伺う。

10 新規就農者支援事業の利用状況を伺う。

11 第6回世界のウチナーンチュ大会の今日的意義と今後の展望、準備の進捗状況を伺う。

- 12 昨年度の戦後70年特別弔慰金事業における申請及び承認等の状況について伺う。
- 13 豊見城城址・グスク跡に存在する陸軍第24師団第2野戦病院壕の戦跡指定・保存に対する取り組みを伺う。
- 14 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成28年第3回沖縄県議会(定例会)

07月11日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
9	17分	嘉陽 宗儀(日本共産党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 県民生活を守るために

- (1) 生活保護の受給実態について、その推移5年分。その特徴について説明を求める。
- (2) 保護申請をしたけれども、受給できなかった人数と、その理由について説明を求める。
- (3) 生活保護を申請しても却下されて困っている県民からの相談がふえています。実態はどうなっていますか。そして、どのような指導援助をしているか説明を求める。

2 知事の政治姿勢について

(1) 米軍基地問題について

在日米軍基地の専用施設に占める沖縄の基地負担の数字が誤っているとの批判が出されていますが、その内容を県議会に報告してください。元海兵隊員による犯罪について県民への報告を求める。「より良き隣人」政策が「犯罪の隠れ蓑になっていないか」との声があるが、検証が必要だと考えるが、どうですか。

- (2) 軍事演習場についての沖縄の負担状況はどうなっているか。
- (3) 全国的には、軍事演習を終了したら、不発弾、薬きょうなど掃除をして片づけているのに、なぜ沖縄ではそれがやられていないのか。
- (4) 不発弾による山火事が頻発しているが、実態について説明せよ。
- (5) 自公政権は基地負担の軽減を図ると言いながら、実態は激しい訓練が行われ、県民は受忍限度をはるかに超える苦痛を強いられている。県民に寄り添うなどという県民を愚弄する態度は許されない。この際、知事は県民の怒りを正面から受けとめて爆音をなくすために嘉手納基地の閉鎖・撤去を求めるべきと考えるが決意を伺う。

ア 辺野古の新基地は、普天間基地の単なる移設ではなく、海兵隊のための総合機能を備えたものにすることが日米で合意されているが、その内容を県民に明らかにすべきではないか。

イ 辺野古弾薬庫には、かつて核兵器の貯蔵疑惑や化学兵器、毒ガスなど大変危険な兵器が貯蔵されている疑惑がある。県民の安全を守るために県は危険な実態を解明すべきではないか。

ウ 弾薬庫には爆発物安全量距離が制定されていて、その内部には原則的に立ち入りが禁止されている。国道329号も危険地域に入っている。だから、辺野古の新基地建設計画を強引に進めているのではないか。

エ 現在、米軍は沖縄の米軍基地に爆弾の搬入をどのような方法で行っているか。ホワイトビーチや、天願棧橋から演習場には運び込まれていると思う。これは爆発物安全量距離に違反している。重大問題ではないか。所見を伺う。

オ 辺野古新基地建設は基地や演習場への爆弾の搬送を基準(爆発物安全量距離)に違反して陸路の県道や国道を使わざるを得ないから、普天間基地の移設先を辺野古にこだわっている。北部訓練場、キャンプ・ハンセン、キャンプ・コートニーなど辺野古新基地はまさに使い勝手のよい基地になる。

知事はこの危険性を正確に調査を行い除去するために、全力を挙げて取り組むべきだと考える。決意を伺います。

- (6) キャンプ・キンザー補給基地倉庫群の移設計画が沖縄市嘉手納弾薬庫に移設することについて、県としての課題を伺う。
- (7) 比謝川の県道16号線にかかわる浸水対策を伺う。

3 泡瀬干潟問題について

- (1) ラムサール条約登録に向けての進捗状況の説明を求める。
- (2) 沖縄市との協議はどうなっているか。
- (3) 泡瀬干潟のサンゴの保全状況はどうなっているか、現況を説明せよ。

4 イモゾウムシ、アリモドキゾウムシの駆除の進捗について

5 教育問題について

- (1) 学力向上推進運動で、中学校の実績はどうなっているか。
- (2) 教師の多忙化解消のための取り組みについて

6 北部訓練場の返還について

- (1) 世界自然遺産登録に向けてどのように取り組んでいるか。
- (2) 森林伐採は今も続いているのか。
- (3) 多様な動植物の保全のためにどのような努力をしているか。

7 我が党の代表質問との関連について